

平成 26 年 8 月 11 日

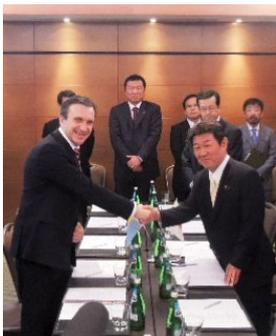
8 月 4 日から 10 日の日程で、日本からの経済ミッションとともに、東欧のウクライナ、中央アジアのウズベキスタン、カザフスタンに出張し、各国政府要人との会談等を行いました。

1. ウクライナ

今回の訪問は、G7サミットで安倍総理が表明したウクライナへの経済ミッションの派遣と、G7エネルギー大臣会合で私が表明したエネルギー分野の協力を具体化するためのものであり、日本経団連ウクライナ部会を中心とした経済ミッションとともに、経済産業大臣として初めて、ウクライナを訪問しました。滞在中、ヤツェニューク首相、シェレメータ経済発展・貿易大臣、プロードン・エネルギー石炭産業大臣と会談を行い、以下の三点について合意しました。

- (1) エネルギー協力について、プロードン・エネルギー石炭産業大臣とエネルギー協力に関する共同声明の署名を行いました。これを通じ、ウクライナのエネルギー安全保障の向上のため、日本が「石炭火力発電の効率改善」と「エネルギー政策のマスタープラン策定」に向けた支援を行うこととしました。特に、石炭火力支援については、設備診断を行った上で、NEDOを通じたタービン改修の実証事業を実施していくこととし、先方から高く評価されました。
- (2) 現在交渉中の我が国との投資協定について、我が国企業のウクライナにおける活動を支援するためには投資環境の整備が重要であることから、年末までに交渉を大きく進展させることで一致しました。
- (3) 今回の経済ミッションに加え、ジェトロによる実務的なビジネスミッションの派遣を、早期に実施するために協力することで一致しました。

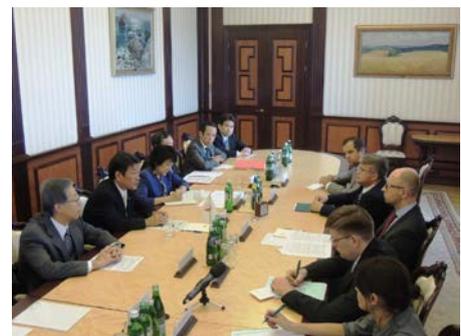
また、日本経団連及びウクライナ政府経済発展・貿易省が主催する「日本ウクライナ ビジネス・コンサルテーション会合」に参加し、スピーチを行いました。同会合には、日ウクライナ官民併せて約 110 名が出席し、両国間の企業の協力関係の深化に大いに貢献しました。



(シェレメータ大臣との会談)



(プロードン大臣との署名式)



(ヤツェニューク首相との会談)

2. ウズベキスタン

経済産業大臣として7年ぶりに、日本ウズベキスタン経済委員会を中心とした経済ミッションとともに、ウズベキスタンを訪れ、カリモフ大統領、アジモフ第一副首相兼財務大臣、ガニエフ対外経済関係・投資・貿易大臣と会談を行いました。

ウズベキスタン側からは、同国にとって喫緊の課題である発電所、灌漑設備等の経済インフラ整備を進めるにあたって、日本の技術を高く評価しており、活用していきたいとの意向が表明されました。特に、電力分野における我が国からの協力が感謝されるとともに、今後の協力拡大についても強い期待が寄せられました。併せて、両国間の貿易・投資関係の促進のため、ジェトロとウズベキスタン政府外国投資促進庁の情報交換等を行う協力覚書を締結しました。

また、日本ウズベキスタンビジネスフォーラムが開催され、両国企業の協力関係が深められました。

さらに、サマルカンドを訪問し、日系企業によるバス・トラック製造分野での事業展開が地元経済に大きな成果をあげていることを確認しました。



(ガニエフ大臣との会談)



(アジモフ第一副首相との会談)



(サマルカンドの日系企業視察)

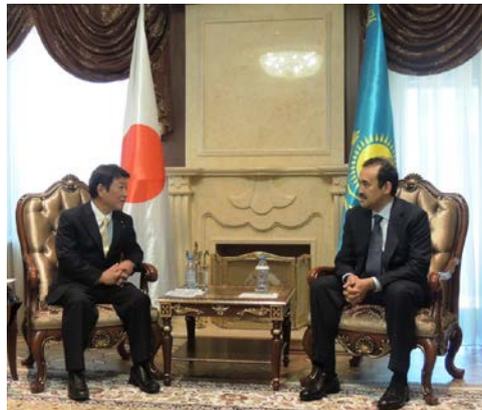
3. カザフスタン

経済産業大臣として2年ぶりに、日本カザフスタン経済委員会を中心とした経済ミッションとともに、カザフスタンを訪れ、マシモフ首相、イセケシェフ投資・発展大臣、シュコルニク・エネルギー大臣と会談を行い、その中で特に以下の二点について合意しました。

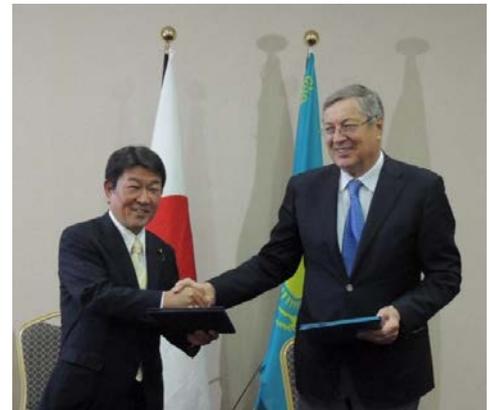
- (1) 両国間の貿易・投資の促進について、イセケシェフ投資・発展大臣と互恵的経済協力関係の更なる発展に向けた共同発表の署名を行いました。投資協定の早期署名などの投資環境整備に向けた協力や、鉱物資源分野等のプロジェクトの円滑な推進に加え、新たに製造業、中小企業育成等の幅広い分野での協力を強化していくこととしました。また、MEJ(Medical Excellence Japan)とカザフスタン国立がん放射線医学研究所が、高度がん診断センターの設立に向けた基本合意書への署名を行いました。
- (2) 資源エネルギー分野、特に原子力分野での協力について、シュコルニク・エネルギー大臣と、原子力発電分野における協力に関する覚書の署名を行うとともに、マシモフ首相及び同大臣との間で、将来の原発建設協力や石油開発といった資源エネルギー分野での協力を確認しました。



(イセケシェフ大臣との会談)



(マシモフ首相との会談)



(シュコルニク大臣との署名式)

(以上)